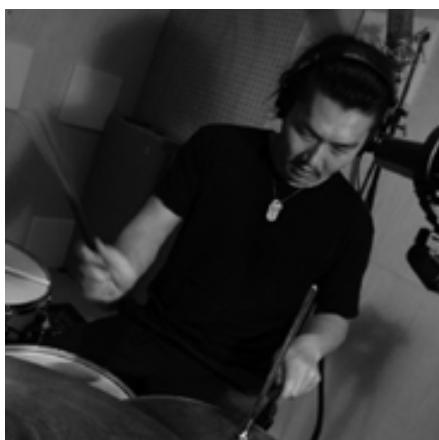


JAZZ JAZZ なぎ

平光広太郎を中心とした、新進気鋭のピアノトリオ。
絡み合う三位一体のインターイプレイが聴衆を魅了する。
ジャズスタンダードを中心に、時には激しく、時には叙情的に演奏する。
2017年1stアルバム "The Trio Vol.1"、
2018年に2ndアルバム "The Trio Vol.2" を
リリースしたばかりの勢いのあるトリオ。



大森ひろ

DRUM

10歳でドラムを始め、父親の影響でピックバンドを始める。様々なロックバンドを経て、20歳で本格的に音楽を学びたいと思い、甲陽音楽学院名古屋校入学。様々なジャンルの音楽を知る。ピックバンド、コンボジャズ、R&B、Hip-Hop、ロック等様々なバンドを経験し、2006年奨学金を経てバークリー音楽大学に留学。在学中は自分のスタイルを追求し続け、卒業後NYに活動拠点をおく。ジャズドラマーAri Hoenigに師事し、自己のバンド、様々なジャズグループ、R&Bグループ等にてライブハウスの他にレストラン、バー、結婚式、コメディーshow等様々な場所、状況で演奏する。2010年2月帰国。現在東海地区を中心に活動を行う。またドラム講師として後進の指導に当たる等精力的に活動中。



平光 広太郎

PIANO

愛知県東郷町出身。幼少のころよりクラシックピアノを始め、岐阜大学New Stars Jazz Orchestra, Liebe Parzeに所属したことをきっかけにジャズピアノに転向する。水野修平氏に師事。2009年から本格的に演奏活動を開始。『金沢ジャズストリート2012コンペティション』にてグランプリを受賞。韓国仁川プラットフォームジャズディ、中国南京国際ジャズフェスティバル等、海外での演奏経験を持つ。また近年、ジャズオルガニストとしても活動し、演奏の幅を広げている。これまでに自己のグループを率い3枚のCDをリリース。その他にも様々なミュージシャンのサポートやセッション等、名古屋を中心に活動を続けている。色彩豊かな力強い音色と繊細なフレージングには定評がある。2015年より名古屋のジャズフェスティバルJazz Connection in NAGOYAを主催。実行委員を務める。2017年10月には自身初のピアノトリオアルバム "The Trio Vol.1" をリリース。



出宮 寛之

BASS

1985年神戸市生まれ。13歳からエレキベースを始め、19歳の時ウッドベースに転向する。大阪音楽大学JAZZ科卒業。在学中は木村知之氏に師事。20歳より本格的にジャズベーシストとしての活動を日本全国を初め海外では韓国、スペイン、またTVなどでも出演を果たす。2012年に金沢ジャズコンペティションで優勝、またピアノ宮川純とともにLinks Jazz Trioを結成し、全国ツアーも行っている。